

## 環境への配慮も良い商品の条件

コーセーは昭和21年の創業以来、化粧品を創り、ご販売店を通してお客さまに届け、喜んで使っていただくという一連の流れを最も重視してきました。私も社長として、より魅力的な化粧品を創造すること、正しくお使いいただくためのカウンセリングといったことを大切にしています。より良い化粧品を目指して切磋琢磨するという、たゆみない新規開発や品質向上への思いこそ、コーセーの歴史そのものであり、これからも伝えるべきDNAだと考えています。

コーセーではより良い商品を創り出すため、全社を挙げて取り組んでいます。品質の追求だけでは「良い商品」を創ることが出来ない時代になってきています。お客さまの様々な価値観に合った商品をお届けすることや、製造時

や使用後の環境負荷の軽減に配慮し、世界中の人々に安心して使っていただけることが、「良い商品」の大切な条件だと考えています。

なかでも、地球環境との共存という意味で廃棄物の削減は重要であり、コーセーでは、生産現場からゴミとして出て行く廃棄物が無い「ゼロエミッション」を実現しています。このような取り組みもまた、「良い商品」の大切な条件のひとつです。大量生産、大量消費の時代は過去のものになりつつあります。製造を業務とする会社として、地球の資源を使うのは逃れられないことですから、資源を使うにしても、その資源を尊重し、再生・再利用によって無駄なく活かす意識が今まで以上に必要です。

# 循環型社会に向けた企業活動を

株式会社コーセー 代表取締役社長 小林一俊

## 貴重な資源を循環させるために

化粧品の生産現場では、化粧品の原料に加えて、プラスチックやガラスなど多種多様な資材を扱います。このため廃棄物の種類も様々です。これらの廃棄物を単に捨てるのではなく、次へ活かすための取り組みを、コーセー独自ではもちろんですが、専門の技術を持った企業とも連携して行なっています。人体の血液がろ過されながら体内を巡るように、適切な処理を受けた廃棄物が新しい資源として再生する循環型社会を実現するため、廃棄物の種類ごとにスペシャリストと連携しているのです。そこで、今回の社会・環境報告書では、再生の出来ない紙やプラスチックの廃棄物を、工業用燃料とする取り組みを紹介するページを設けました。感想などお寄せいただければ幸いです。

コーセーはこれからも「良い商品」をお届けすることを最優先にまいりますので、いっそうのご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

